



データあり

令和元年6月20日

市政記者クラブ 様

東山総合公園  
動物園 白木・江口  
電話 782-2111

引っ越しました！

## 新カンガルー・ワラビー舎がオープンします

東山動植物園再生プランの一環で整備しておりました新カンガルー・ワラビー舎（本園エリア）が完成し、**令和元年6月25日（火）に一般公開を開始**しますので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 一般公開開始日

令和元年6月25日（火）

#### 2 新カンガルー・ワラビー舎の概要

- ・これまでにボンゴやソマリノロバ等を飼育していた施設を改修し、新しくカンガルー・ワラビー舎として整備しました。
- ・施設内には、以前のカンガルー舎と同様に、ウォークスルー部分（施設内に入って直接動物を観覧できる）を新しく設けました。ウォークスルー部分の観覧者スペースは以前より広くなり、ゆっくりとカンガルー・ワラビーの迫力ある姿を観覧できるようになりました。
- ・運動場には木陰が多く、カンガルー・ワラビーが快適に過ごせる空間が増えました。

#### 3 一般公開について

- ・すでに動物の移動は完了しておりフェンス越しに観覧いただけますが、ウォークスルー部分を一般公開します。
- ・なお、動物が馴れるまでのしばらくの間、ウォークスルー部分での観覧は、次の時間帯に限らせていただきます。

午前：10:30～11:30 午後：14:00～15:00

### 【参考】

#### ■施設での展示動物

アカカンガルー	11頭（オス5頭、メス6頭）
ベネットアカクビワラビー	4頭（オス2頭、メス2頭）

（令和元年6月19日現在）

### ■アカカンガルーについて

- カンガルー目カンガルー科に分類され、未熟な状態で生まれた仔は母親の育児嚢（のう）で成長する。
- 体長はオスで130～160cm、メスで80～100cm程度。体重はオスで80kg、メスで30kg程度。オスは成長すると喉や胸から赤い分泌物が出て、体毛が赤茶色になる。
- オーストラリア内陸部の平原や林、半砂漠地帯などに広く生息し、群れを作って生活することが多い。
- 主に早朝や夕方から夜間にかけて活発に活動し、昼間にも活動するが、暑さを避けて木陰で休んでいることが多い。

### ■ベネットアカクビワラビーについて

- カンガルー目カンガルー科に分類され、未熟な状態で生まれた仔は母親の育児嚢（のう）で成長する。
- 体長はオスで70～90cm、メスで60～80cm程度。体重はオスで20kg、メスで13kg程度。首と肩が赤っぽい色をしているが、地域によっては全体的に暗色のものもいる。
- オーストラリア東部やタスマニア島に生息し、単独または少数の群れで生活する。
- カンガルーと同様に主に早朝や夕方から夜間にかけて活発に活動し、昼間にも活動するが、暑さを避けて木陰で休んでいることが多い。

### 【外 観】



### 【案内図】

